

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／不動産投信
信託期間	信託期間は2016年3月17日から無期限です。
運用方針	投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	フランクリン・テンブルトン・ジャパン株式会社が運用する「フランクリン・テンブルトン・オーストラリアREITファンド(適格機関投資家専用)」を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。株式への直接投資は行いません。外貨建資産への直接投資は行いません。デリバティブの直接利用は行いません。
分配方針	年2回、毎決算時に委託会社が基準価額水準、市況動向などを勘案して分配金額を決定します。ただし、分配を行わないことがあります。分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益及び売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。

オーストラリアREIT・リサーチ・オープン (年2回決算型)

運用報告書(全体版)

第16期(決算日 2024年1月15日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申しあげます。さて、当ファンドはこのたび上記の決算を行いましたので、ここに期中の運用状況をご報告申しあげます。今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申しあげます。

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

〒105-0011 東京都港区芝公園一丁目1番1号

ホームページ <https://www.smtam.jp/>

- 口座残高など、お客さまのお取引内容についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。
- 当運用報告書についてのお問い合わせ
フリーダイヤル:0120-668001
(受付時間は営業日の午前9時～午後5時です。)

【本運用報告書の記載について】

- ・ 基準価額および税込分配金は1万口当たりで表記しています。
- ・ 原則として、数量、額面、金額の表記未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- ・ 一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- ・ 指数に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比	純 資 産 額
	(分配落)	税 分 配 金	騰 落 中 率				
第12期(2022年1月14日)	円 13,340	円 0	% 9.0		% —	% 90.7	百万円 4
第13期(2022年7月14日)	13,038	0	△2.3	—	97.8	5	
第14期(2023年1月16日)	12,729	0	△2.4	—	97.5	5	
第15期(2023年7月14日)	13,046	0	2.5	—	97.3	4	
第16期(2024年1月15日)	13,760	0	5.5	—	97.2	2	

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

当期中の基準価額の推移

年 月 日	基 準 価 額		債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比
	騰 落 率				
(当 期 首) 2023年 7月14日	円 13,046	% —		% —	% 97.3
7月末	13,099	0.4	—	96.7	
8月末	12,904	△1.1	—	97.3	
9月末	12,317	△5.6	—	96.8	
10月末	11,302	△13.4	—	96.9	
11月末	12,628	△3.2	—	97.3	
12月末	13,894	6.5	—	96.8	
(当 期 末) 2024年 1月15日	13,760	5.5	—	97.2	

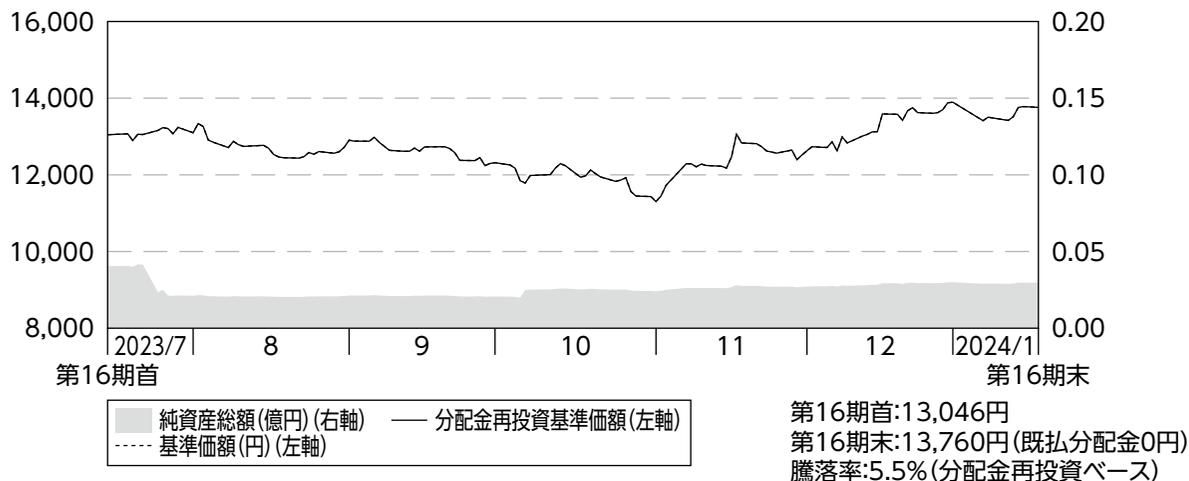
(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定しておりません。

当期中の運用経過と今後の運用方針

基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、2023年7月14日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

基準価額の主な変動要因

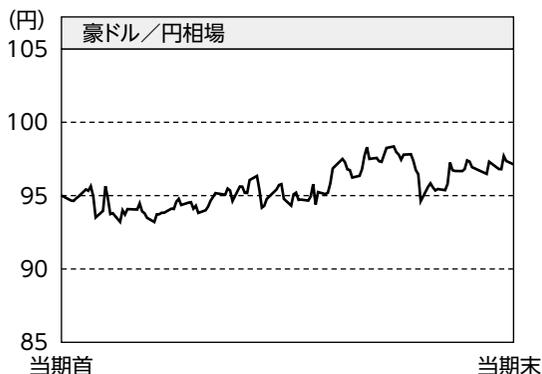
当ファンドの主な投資対象である「フランクリン・templton・オーストラリアREITファンド(適格機関投資家専用)」の基準価額が上昇したことから、当ファンドの基準価額も上昇しました。

組入ファンド	投資資産	当作成対象 期間末組入比率	騰落率
フランクリン・templton・オーストラリアREITファンド(適格機関投資家専用)	オーストラリアのREIT※	97.2%	6.5%
マネープールマザーファンド	わが国の公社債等	0.1%	△0.0%

※REITとは、不動産投資信託証券のことをいいます。本報告書では、同様の記載をすることがあります。

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

投資環境



○オーストラリアREIT市場

REIT市場は上昇しました。

当期前半は、米国債の格下げなどを受けて米国株式市場が下落したことを背景にREIT市場も下落しましたが、RBA(オーストラリア準備銀行)が政策金利の据え置きを継続する中で、下落幅は限定的でした。

当期の半ばは、原油先物価格の上昇などを背景にRBAの追加利上げ観測が高まったことから、REIT市場は下落する局面もありましたが、その後はRBAが利上げを実施したものの、声明文で金融引き締め姿勢の軟化が示唆されたため、REIT市場は上昇に転じました。

当期の後半は、RBAが今までの利上げ効果を見極める姿勢を示したことから追加利上げ観測が後退し、REIT市場は堅調に推移しました。

○為替市場

豪ドル／円相場は、豪ドル高・円安となりました。日銀の金融政策が修正されるとの見方が強まる局面で豪ドル安・円高が進展したものの、RBAとYCC(イールドカーブ・コントロール)の修正にとどまった日銀との金融政策の方向性の違いが意識されたことなどから、豪ドルは対円で上昇しました。

当ファンドのポートフォリオ

○当ファンド

「フランクリン・テンプレートン・オーストラリアREITファンド(適格機関投資家専用)」への投資を高位に保つ運用を行いました。

・フランクリン・テンプレートン・オーストラリアREITファンド(適格機関投資家専用)

「フランクリン・テンプレートン・オーストラリアREITマザーファンド」の受益証券への投資を通じて、主にオーストラリアの証券取引所に上場している不動産投資信託証券に投資しました。

<投資対象ファンドについては、運用会社からの情報に基づき掲載しています。>

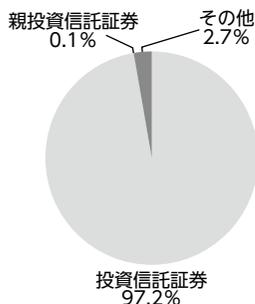
当ファンドの組入資産の内容

○組入ファンド

	当期末
	2024年1月15日
フランクリン・テンプレット・オーストラリアREITファンド(適格機関投資家専用)	97.2%
マネープールマザーファンド	0.1%
その他	2.7%
組入ファンド数	2

(注)組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

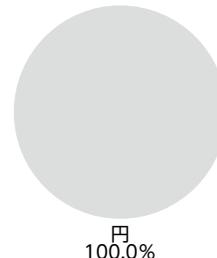
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注)資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。
その他は未収・未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定しておりません。

分配金

基準価額水準、市況動向等を考慮して、収益分配は見送りとさせていただきます。

なお、収益分配に充てず信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

(1万口当たり・税引前)

項目	第16期	
	2023年7月15日~2024年1月15日	
当期分配金	(円)	—
(対基準価額比率)	(%)	(—)
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	5,947

(注1)「当期の収益」及び「当期の収益以外」は、円未満を切り捨てて表示していることから、合計した額が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注2)当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3)—印は該当がないことを示します。

今後の運用方針

○当ファンド

フランクリン・テンプレートン・ジャパン株式会社が運用するフランクリン・テンプレートン・オーストラリアREITファンド(適格機関投資家専用)への投資を通じて、主としてオーストラリア証券取引所に上場している不動産投資信託証券に投資します。

・フランクリン・テンプレートン・オーストラリアREITファンド(適格機関投資家専用)

「フランクリン・テンプレートン・オーストラリアREITマザーファンド」受益証券への投資を通じて、主にオーストラリアの証券取引所に上場している不動産投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指します。

・マネープールマザーファンド

主としてわが国の公社債に投資を行い、安定した収益の確保を目指します。

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2023年7月15日~2024年1月15日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	73円	0.573%	(a) 信託報酬 = [期中の平均基準価額] × 信託報酬率 期中の平均基準価額は12,690円です。 信託報酬に係る消費税は当(作成)期末の税率を採用しています。 委託した資金の運用、基準価額の計算、開示資料作成等の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(投信会社)	(21)	(0.167)	
(販売会社)	(49)	(0.389)	
(受託会社)	(2)	(0.017)	
(b) 売買委託手数料	—	—	(b) 売買委託手数料 = $\frac{[期中の売買委託手数料]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(—)	(—)	
(新株予約権証券)	(—)	(—)	
(オプション証券等)	(—)	(—)	
(新株予約権付社債(転換社債))	(—)	(—)	
(投資信託証券)	(—)	(—)	
(商品)	(—)	(—)	
(先物・オプション)	(—)	(—)	
(c) 有価証券取引税	—	—	(c) 有価証券取引税 = $\frac{[期中の有価証券取引税]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(—)	(—)	
(新株予約権証券)	(—)	(—)	
(オプション証券等)	(—)	(—)	
(新株予約権付社債(転換社債))	(—)	(—)	
(公社債)	(—)	(—)	
(投資信託証券)	(—)	(—)	
(d) その他費用	0	0.001	(d) その他費用 = $\frac{[期中のその他費用]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、信託事務の処理等に要するその他諸費用
(保管費用)	(—)	(—)	
(監査費用)	(0)	(0.001)	
(その他)	(0)	(0.000)	
合計	73	0.574	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含まず。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

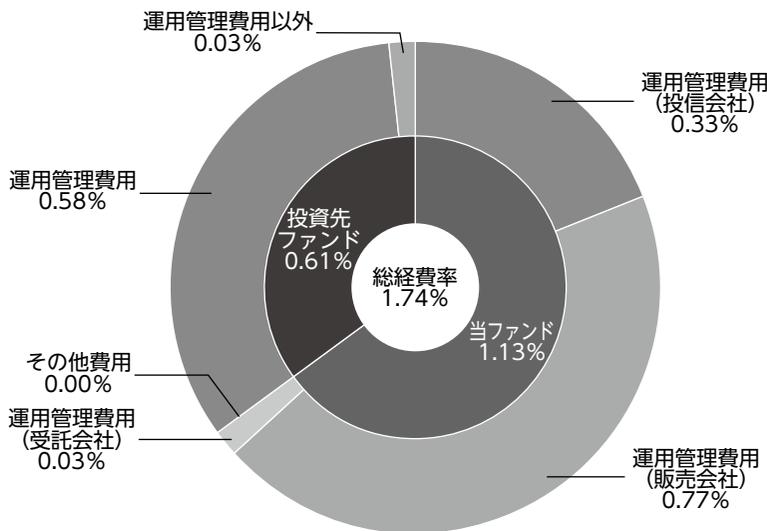
(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません(マザーファンドを除く)。

<参考情報>

総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は1.74%です。



総経費率(①+②+③)	1.74%
①当ファンドの費用の比率	1.13%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.58%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.03%

(注1)当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2)各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3)各比率は、年率換算した値です。

(注4)投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)です。

(注5)当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6)当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7)投資先ファンドの費用は投資先運用会社等から提供された入手可能なデータや情報を基に三井住友トラスト・アセットマネジメントが作成しています。

(注8)投資先ファンドの運用管理費用の比率は、各月末の投資先ファンドの保有比率に当該投資先ファンドの運用管理費率を乗じて算出した概算値を使用している場合があります。

(注9)上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

売買および取引の状況

<投資信託受益証券>

		当 期			
		買 付		売 付	
		口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
国内	フランクリン・テンプレトン・オーストラリア REITファンド(適格機関投資家専用)	千口 1,273	千円 1,095	千口 2,534	千円 2,309

(注)金額は受渡代金です。

利害関係人^{*}との取引状況等

■利害関係人との取引状況

区 分	当			期		
	買付額等A	うち利害関係人 との取引状況B	B A	売付額等C	うち利害関係人 との取引状況D	D C
投資信託受益証券	百万円 1	百万円 1	% 100.0	百万円 2	百万円 2	% 100.0
金 銭 信 託	0.000733	0.000733	100.0	0.000733	0.000733	100.0
コ ー ル ・ ロ ー ン	13	1	7.7	13	1	7.7

(注)当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

<マネープールマザーファンド>

区 分	当			期		
	買付額等A	うち利害関係人 との取引状況B	B A	売付額等C	うち利害関係人 との取引状況D	D C
金 銭 信 託	百万円 2,745	百万円 2,745	% 100.0	百万円 2,745	百万円 2,745	% 100.0
コ ー ル ・ ロ ー ン	27,210,512	697,981	2.6	27,215,787	746,223	2.7

<平均保有割合 0.0%>

(注1)平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当ファンドの親投資信託所有口数の割合です。

(注2)当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

※ 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

自社による当ファンドの設定・解約状況

当期首残高 (元)	当期設定 元	当期解約 元	当期末残高 (元)	取引の理由
千円 500	千円 -	千円 -	千円 500	当初設定時における取得

組入資産の明細

<当ファンドが組み入れた邦貨建ファンドの明細>

ファンド名	当 期 末		
	口 数	評 価 額	比 率
不動産ファンド フランクリン・テンプレート・オーストラリアREITファンド(適格機関投資家専用)	千口 3,082	千円 2,885	% 97.2

(注) 比率は純資産総額に対する評価額の比率です。

<親投資信託残高>

	当期首(前期末)	当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額	千円
マネープールマザーファンド	千口 1	千口 1		千円 1

(注) 親投資信託の当期末現在の受益権総口数は、217,456,189千口です。

投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 2,885	% 96.7
マネープールマザーファンド	1	0.1
コール・ローン等、その他	99	3.2
投資信託財産総額	2,985	100.0

資産、負債、元本および基準価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本および基準価額の状況

項 目	当 期 末 2024年1月15日現在
(A)資 産	2,985,571円
コール・ローン等	97,656
投資信託受益証券(評価額)	2,885,924
マネープールマザーファンド(評価額)	1,991
(B)負 債	17,013
未 払 解 約 金	2,446
未 払 信 託 報 酬	14,546
そ の 他 未 払 費 用	21
(C)純 資 産 総 額(A-B)	2,968,558
元 本	2,157,376
次 期 繰 越 損 益 金	811,182
(D)受 益 権 総 口 数	2,157,376口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額(C/D)	13,760円

■損益の状況

項 目	当 期 自 2023年7月15日 至 2024年1月15日
(A)配 当 等 収 益	71,036円
受 取 配 当 金	71,044
支 払 利 息	△8
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	156,208
売 買 益	161,624
売 買 損	△5,416
(C)信 託 報 酬 等	△14,567
(D)当 期 損 益 金(A+B+C)	212,677
(E)前 期 繰 越 損 益 金	151,134
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	447,371
(配 当 等 相 当 額)	(919,236)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△471,865)
(G)計 (D+E+F)	811,182
(H)収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	811,182
追 加 信 託 差 損 益 金	447,371
(配 当 等 相 当 額)	(919,236)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△471,865)
分 配 準 備 積 立 金	363,811

- (注1) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注2) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
(注3) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

※当ファンドの期首元本額は3,105,067円、期中追加設定元本額は905,826円、期中一部解約元本額は1,853,517円です。

※分配金の計算過程

項 目	当 期
(A) 配当等収益額(費用控除後)	66,482円
(B) 有価証券売買等損益額(費用控除後・繰越欠損金補填後)	20,560円
(C) 収益調整金額	919,236円
(D) 分配準備積立金額	276,769円
(E) 分配対象収益額(A+B+C+D)	1,283,047円
(F) 期末残存口数	2,157,376口
(G) 収益分配対象額(1万口当たり)(E/F×10,000)	5,947円
(H) 分配金額(1万口当たり)	－円
(I) 収益分配金金額(F×H/10,000)	－円

お知らせ

信託期間を無期限とするため、投資信託約款に所要の変更を行いました。

(変更日:2023年10月14日)

組入投資信託証券の内容

■フランクリン・templton・オーストラリアREITファンド(適格機関投資家専用)

●ファンドの概要

運用会社	フランクリン・templton・ジャパン株式会社
主な投資対象・投資地域	オーストラリア証券取引所に上場しているREIT(不動産投資信託証券)
運用の基本方針等	この投資信託は主としてオーストラリア証券取引所に上場している不動産投資信託証券に投資し、配当収入の確保と投資信託財産の中長期的成長を目指します。

●損益の状況

項 目	第97期	第98期	第99期	第100期	第101期	第102期
	自 2023年5月30日 至 2023年6月28日	自 2023年6月29日 至 2023年7月28日	自 2023年7月29日 至 2023年8月28日	自 2023年8月29日 至 2023年9月28日	自 2023年 9月29日 至 2023年10月30日	自 2023年10月31日 至 2023年11月28日
(A) 有価証券売買損益	103,065,360円	806,399,530円	△1,216,933,541円	△457,336,075円	△1,484,249,946円	1,757,679,682円
売 買 益	109,071,853	807,064,085	9,222,619	33,167	1,118,915	1,792,498,098
売 買 損	△6,006,493	△664,555	△1,226,156,160	△457,369,242	△1,485,368,861	△34,818,416
(B) 信託報酬等	△12,295,116	△12,208,171	△12,306,870	△12,094,185	△11,759,599	△10,822,424
(C) 当期損益金(A+B)	90,770,244	794,191,359	△1,229,240,411	△469,430,260	△1,496,009,545	1,746,857,258
(D) 前期繰越損益金	△1,065,506,829	△1,091,865,733	△411,936,675	△1,756,966,731	△2,303,995,625	△3,851,231,670
(E) 追加信託差損益金	△1,786,834,416	△1,785,719,248	△1,768,802,640	△1,769,037,314	△1,800,472,774	△1,772,835,956
(配当等相当額)	(3,869,941,928)	(3,868,182,745)	(3,832,508,365)	(3,833,351,890)	(3,857,437,976)	(3,796,419,064)
(売買損益相当額)	(△5,656,776,344)	(△5,653,901,993)	(△5,601,311,005)	(△5,602,389,204)	(△5,657,910,750)	(△5,569,255,020)
(F) 計 (C+D+E)	△2,761,571,001	△2,083,393,622	△3,409,979,726	△3,995,434,305	△5,600,477,944	△3,877,210,368
(G) 収益分配金	△118,490,687	△118,394,295	△117,263,328	△117,231,420	△116,705,240	△114,809,704
次期繰越損益金(F+G)	△2,880,061,688	△2,201,787,917	△3,527,243,054	△4,112,665,725	△5,717,183,184	△3,992,020,072
追加信託差損益金	△1,786,834,416	△1,785,719,248	△1,768,802,640	△1,769,037,314	△1,800,472,774	△1,772,835,956
(配当等相当額)	(3,869,943,382)	(3,868,188,623)	(3,832,538,076)	(3,833,425,371)	(3,857,551,796)	(3,796,427,816)
(売買損益相当額)	(△5,656,777,798)	(△5,653,907,871)	(△5,601,340,716)	(△5,602,462,685)	(△5,658,024,570)	(△5,569,263,772)
分配準備積立金	3,212,862,702	3,365,943,404	3,281,028,056	3,318,310,344	3,194,869,163	3,051,527,908
繰越損益金	△4,306,089,974	△3,782,012,073	△5,039,468,470	△5,661,938,755	△7,111,579,573	△5,270,712,024

●組入資産の明細

<親投資信託残高>

	第 96 期 末	第 102 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
フランクリン・templton・オーストラリアREITマザーファンド	千口 16,863,844	千口 15,625,003	千円 21,646,879

下記は、フランクリン・templton・オーストラリアREITマザーファンド全体の内容です。

<外国投資信託受益証券、投資証券>

銘柄	第 96 期 末		第 102 期 末		比 率 (%)	
	口 数 (百口)	口 数 (百口)	評 価 額			
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額 (千円)		
(オーストラリア)			千オーストラリアドル			
BWP TRUST	10,798	10,798	3,617	354,397	1.6	
MIRVAC GROUP	19,572	19,572	3,797	372,000	1.7	
CHARTER HALL RETAIL REIT	32,085	28,466	8,995	881,277	4.1	
ASPEN GROUP	33,569	30,823	5,363	525,441	2.4	
GPT GROUP	40,304	42,731	17,050	1,670,394	7.7	
CENTURIA CAPITAL GROUP	30,966	29,356	3,992	391,147	1.8	
ABACUS PROPERTY GROUP	28,148	—	—	—	—	
STOCKLAND	50,370	44,688	17,652	1,729,378	8.0	
DEXUS/AU	13,579	17,545	12,053	1,180,904	5.5	
GOODMAN GROUP	6,928	6,700	15,410	1,509,780	7.0	
CHARTER HALL GROUP	992	992	990	97,076	0.4	
GROWTHPOINT PROPERTIES AUSTR	17,431	19,028	4,224	413,854	1.9	
INGENIA COMMUNITIES GROUP	29,080	26,535	10,614	1,039,871	4.8	
ARENA REIT	14,510	14,510	4,788	469,132	2.2	
CENTURIA INDUSTRIAL REIT	27,873	25,307	7,566	741,321	3.4	
AUSTRALIAN UNITY OFFICE FUND	15,454	15,454	1,398	137,025	0.6	
CHARTER HALL LONG WALE REIT	24,917	22,106	7,251	710,385	3.3	
NATIONAL STORAGE REIT	49,447	43,869	9,081	889,666	4.1	
GDI PROPERTY GROUP	33,736	33,736	1,872	183,438	0.8	
HMC CAPITAL LTD	3,300	3,300	1,538	150,697	0.7	
CENTURIA OFFICE REIT	37,977	33,051	3,982	390,189	1.8	
WAYPOINT REIT LTD	36,316	33,496	7,737	758,066	3.5	
SCENTRE GROUP	78,762	72,204	18,195	1,782,624	8.2	
HOMEKO DAILY NEEDS REIT	97,166	89,250	9,772	957,457	4.4	
HEALTHCO REIT	34,811	28,697	4,075	399,232	1.8	
DEXUS INDUSTRIA REIT	26,939	22,023	5,748	563,151	2.6	
REGION RE LTD	74,738	66,328	13,066	1,280,136	5.9	
DEXUS CONVENIENCE RETAIL REIT	6,670	6,670	1,620	158,794	0.7	
ABACUS GROUP	—	27,219	2,721	266,673	1.2	
ABACUS STORAGE KING	—	32,157	3,424	335,525	1.5	
VICINITY CENTRES	44,154	40,478	7,205	705,895	3.3	
合 計	口 数 ・ 金 額	920,609	887,107	214,810	21,044,938	
	銘 柄 数 <比 率>	29	30	—	<97.2%>	

(注1) 邦貨換算金額は、当該日の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

マネープールマザーファンド

運用報告書

第14期（決算日 2023年11月20日）

当親投資信託の仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は2010年2月26日から無期限です。
運用方針	安定した収益の確保を目指して運用を行います。
主要運用対象	わが国の公社債を主要投資対象とします。また、コマーシャル・ペーパー等の短期有価証券ならびに短期金融商品等にも投資します。
組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

当親投資信託はこのたび上記の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

【本運用報告書の記載について】

- ・基準価額は1万円当たりで表記しています。
- ・原則として、数量、額面、金額の表記未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- ・一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- ・指数に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		債 券 組 入 率 比	債 券 先 物 率 比	純 資 産 額
	期 騰 落	中 率			
第10期(2019年11月20日)	円 10,024	% △0.1	% —	% —	百万円 544,455
第11期(2020年11月20日)	10,019	△0.0	—	—	486,701
第12期(2021年11月22日)	10,015	△0.0	—	—	358,814
第13期(2022年11月21日)	10,011	△0.0	—	—	371,933
第14期(2023年11月20日)	10,006	△0.0	—	—	236,294

(注)債券先物比率は買建比率－売建比率です。

当期中の基準価額の推移

年 月 日	基 準 価 額		債 券 組 入 率 比	債 券 先 物 率 比
	騰 落	率		
(当 期 首) 2022年11月21日	円 10,011	% —	% —	% —
11月末	10,011	0.0	—	—
12月末	10,010	△0.0	—	—
2023年 1月末	10,010	△0.0	—	—
2月末	10,010	△0.0	—	—
3月末	10,010	△0.0	—	—
4月末	10,010	△0.0	—	—
5月末	10,009	△0.0	—	—
6月末	10,008	△0.0	—	—
7月末	10,008	△0.0	—	—
8月末	10,007	△0.0	—	—
9月末	10,007	△0.0	—	—
10月末	10,006	△0.0	—	—
(当 期 末) 2023年11月20日	10,006	△0.0	—	—

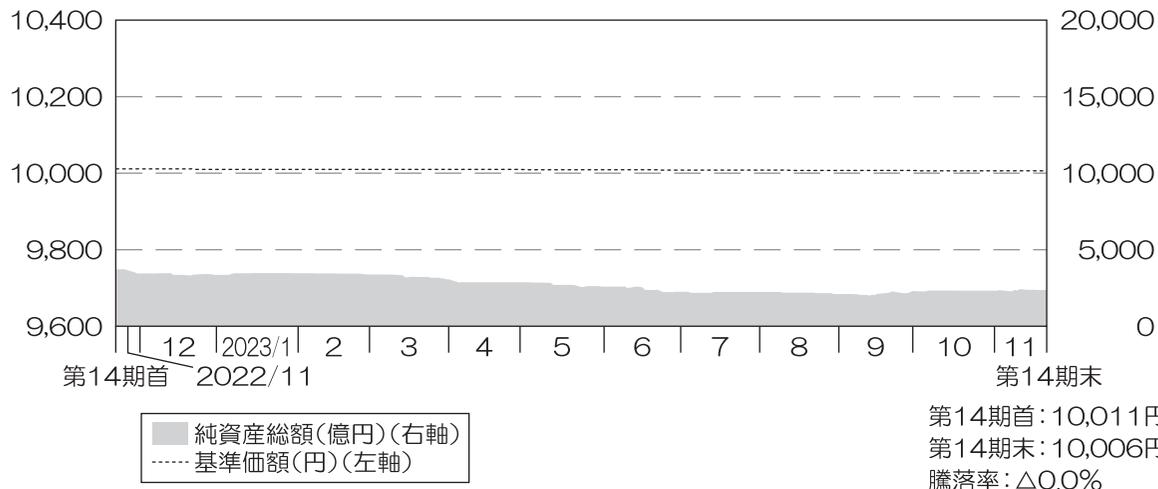
(注1)騰落率は期首比です。

(注2)債券先物比率は買建比率－売建比率です。

当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定しておりません。

当期中の運用経過と今後の運用方針

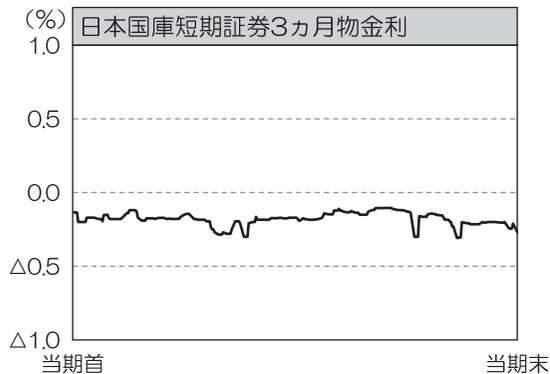
基準価額等の推移



基準価額の主な変動要因

日銀のマイナス金利政策が継続される中、3ヵ月国債利回りは期を通じてマイナス圏で推移しました。また、無担保コール翌日物金利は概ね $\Delta 0.09\sim 0.00\%$ 近辺で推移しました。このような状況の中、基準価額は小幅に下落しました。

投資環境



日銀のマイナス金利政策が継続される中、3ヵ月国債利回りはマイナス圏での推移となりました。また、無担保コール翌日物金利は概ね $\Delta 0.09 \sim 0.00\%$ 近辺で推移しました。

当ファンドのポートフォリオ

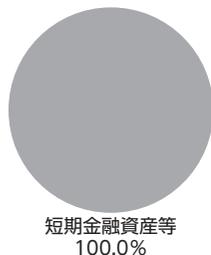
当ファンドの主要投資対象である短期国債利回りが、マイナス金利水準で推移したため、期間中の新規組み入れを見送り、コール等での運用としました。期末時点での債券組入比率は0%となりました。

当ファンドの組入資産の内容

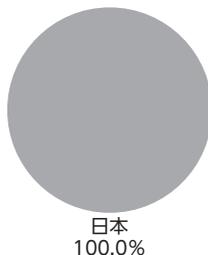
○上位10銘柄

当期末における該当事項はありません。

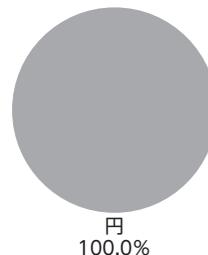
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注)比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定しておりません。

今後の運用方針

今後の運用にあたりましては、引き続き運用の基本方針に従い、主としてわが国の公社債を投資対象とし、安定した収益の確保を目指して運用を行います。ポートフォリオにつきましては、金利動向やマーケット環境を踏まえながら、債券組入比率の向上を目指します。

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2022年11月22日～2023年11月20日)		
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料	－円	－%	(a) 売買委託手数料 = $\frac{\text{[期中の売買委託手数料]}}{\text{[期中の平均受益権口数]}} \times 10,000$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株式）	(－)	(－)	
（新株予約権証券）	(－)	(－)	
（オプション証券等）	(－)	(－)	
（新株予約権付社債（転換社債））	(－)	(－)	
（投資信託証券）	(－)	(－)	
（商品）	(－)	(－)	
（先物・オプション）	(－)	(－)	
(b) 有価証券取引税	－	－	(b) 有価証券取引税 = $\frac{\text{[期中の有価証券取引税]}}{\text{[期中の平均受益権口数]}} \times 10,000$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	(－)	(－)	
（新株予約権証券）	(－)	(－)	
（オプション証券等）	(－)	(－)	
（新株予約権付社債（転換社債））	(－)	(－)	
（公社債）	(－)	(－)	
（投資信託証券）	(－)	(－)	
(c) その他費用	0	0.000	(c) その他費用 = $\frac{\text{[期中のその他費用]}}{\text{[期中の平均受益権口数]}} \times 10,000$ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、信託事務の処理等に要するその他諸費用
（保管費用）	(－)	(－)	
（監査費用）	(－)	(－)	
（その他）	(0)	(0.000)	
合計	0	0.000	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額(10,008円)で除して100を乗じたものです。

売買および取引の状況

当期中における該当事項はありません。

利害関係人※との取引状況等

■利害関係人との取引状況

区 分	当			期		
	買付額等A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
金 銭 信 託	2,743	2,743	100.0	2,743	2,743	100.0
コール・ローン	68,107,751	6,936,530	10.2	68,243,391	6,936,530	10.2

(注)当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

組入資産の明細

当期末における該当事項はありません。

投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 236,294,933	% 100.0
投資信託財産総額	236,294,933	100.0

※ 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

資産、負債、元本および基準価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本および基準価額の状況

項 目	当 期 末 2023年11月20日現在
(A) 資 産	236,294,933,614円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	236,294,933,614
(B) 負 債	168,372
未 払 解 約 金	312
未 払 利 息	168,060
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	236,294,765,242
元 本	236,149,122,113
次 期 繰 越 損 益 金	145,643,129
(D) 受 益 権 総 口 数	236,149,122,113口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,006円

■損益の状況

項 目	当 期 自 2022年11月22日 至 2023年11月20日
(A) 配 当 等 収 益	△136,362,073円
受 取 利 息	1,349,312
支 払 利 息	△137,711,385
(B) そ の 他 費 用	△8,267
(C) 当 期 損 益 金(A+B)	△136,370,340
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	419,101,500
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	157,694,376
(F) 解 約 差 損 益 金	△294,782,407
(G) 計 (C+D+E+F)	145,643,129
次 期 繰 越 損 益 金(G)	145,643,129

(注1) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注2) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

※当ファンドの期首元本額は371,514,353,891円、期中追加設定元本額は203,687,601,171円、期中一部解約元本額は339,052,832,949円です。
※当ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は次の通りです。

TOPIXベアファンドF2 (建玉数量固定型/リセットあり) (適格機関投資家専用)	29,984,348,102円
TOPIXベアファンドR2 (建玉比率非調整型/リセット型) (適格機関投資家専用)	22,126,405,859円
TOPIXベアファンドF9 (建玉数量固定型/リセットありZ) (適格機関投資家専用)	20,952,134,762円
TOPIXベアファンドF10 (建玉数量固定型/リセットありZ) (適格機関投資家専用)	19,600,709,531円
TOPIXベアファンドF4 (建玉数量固定型/リセットありZ) (適格機関投資家専用)	19,193,884,540円
TOPIXベアファンドF5 (建玉数量固定型/リセットありZ) (適格機関投資家専用)	15,283,093,910円
TOPIXベアファンドF8 (建玉数量固定型/リセットありZ) (適格機関投資家専用)	14,267,456,713円
TOPIXベアファンドF6 (建玉数量固定型/リセットありZ) (適格機関投資家専用)	14,207,510,680円
TOPIXベアファンドF3 (建玉数量固定型/リセットありZ) (適格機関投資家専用)	13,350,760,490円
ダイナミック・マルチエクスポート・コントロールファンド (適格機関投資家専用)	11,680,434,693円
TOPIXベアファンドF7 (建玉数量固定型/リセットありZ) (適格機関投資家専用)	11,569,885,014円
TOPIXベアファンドF (建玉数量固定型/リセットあり) (適格機関投資家専用)	11,549,438,116円
TOPIXベアファンドR (建玉比率非調整型/リセット型) (適格機関投資家専用)	11,335,004,900円
ダイナミック・為替エクスポート・コントロール債券ファンド (適格機関投資家専用)	5,243,994,378円
ダイナミック・エクスポート・コントロール株式ファンド (適格機関投資家専用)	3,602,226,083円
リスクプレミアムαファンド (適格機関投資家専用)	2,995,805,872円
225ベアファンド8 (建玉比率非調整型/リセット型) (適格機関投資家専用)	2,930,619,829円
225ベアファンド10 (建玉比率非調整型/リセット型) (適格機関投資家専用)	2,196,843,214円
TOPIXベアファンド2 (建玉比率非調整型) (適格機関投資家専用)	1,990,042,460円
225ベアファンド7 (建玉比率非調整型/リセット型) (適格機関投資家専用)	1,604,724,257円
225ベアファンド6 (建玉比率非調整型/リセット型) (適格機関投資家専用)	298,332,775円
私募マネー・プールファンドAL (適格機関投資家専用)	159,522,532円
PIMCO 米国ハイイールド債券 通貨選択型ファンド (ブラジル・リアルコース)	5,182,333円
世界インフラ関連好配当株式 通貨選択型ファンド (ブラジル・リアルコース)	4,087,676円
PIMCO 米国ハイイールド債券 通貨選択型ファンド (円コース)	4,005,348円
国内債券SMTBセレクション (SMA専用)	1,992,033円
世界インフラ関連好配当株式 通貨選択型ファンド (豪ドルコース)	1,991,876円
世界インフラ関連好配当株式 通貨選択型ファンド (円コース)	1,015,647円
世界インフラ関連好配当株式 通貨選択型ファンド (米ドルコース)	1,005,802円
SuMi TRUST マルチストラテジー/SMARS (SMA専用)	1,004,876円
オーストラリア公社債ファンド	999,601円
PIMCO 米国ハイイールド債券 通貨選択型ファンド (豪ドルコース)	812,319円
MLP関連証券ファンド (為替ヘッジなし)	796,655円

バンクローン・オープン (為替ヘッジなし)	696,865円
TOPIXベアファンドF14 (建玉数量固定型/リセットありZ) (適格機関投資家専用)	299,821円
TOPIXベアファンドF12 (建玉数量固定型/リセットありZ) (適格機関投資家専用)	299,821円
TOPIXベアファンドF13 (建玉数量固定型/リセットありZ) (適格機関投資家専用)	299,821円
TOPIXベアファンドF11 (建玉数量固定型/リセットありZ) (適格機関投資家専用)	299,790円
世界インフラ関連好配当株式 通貨選択型ファンド (アジア通貨コース)	298,995円
債券総合型ファンド (為替ヘッジなし)	210,100円
債券総合型ファンド (為替ヘッジあり)	105,486円
PIMCO 米国ハイイールド債券 通貨選択型ファンド (米ドルコース)	99,941円
MLP関連証券ファンド (為替ヘッジあり)	49,791円
バンクローン・オープン (為替ヘッジあり)	19,911円
米国地方債ファンド 為替ヘッジあり (奇数月決算型)	9,994円
米国地方債ファンド 為替ヘッジなし (奇数月決算型)	9,994円
半導体関連 世界株式戦略ファンド	9,993円
イノベーション・インサイト 世界株式戦略ファンド (資産成長型)	9,990円
リアルアセット関連証券ファンド (毎月決算型)	9,990円
リアルアセット関連証券ファンド (年2回決算型)	9,990円
イノベーション・インサイト 世界株式戦略ファンド (予想分配金提示型)	9,990円
DC脱炭素関連 世界株式戦略ファンド	9,987円
DC次世代通信関連 世界株式戦略ファンド	9,987円
脱炭素関連 世界株式戦略ファンド (資産成長型)	9,983円
次世代通信関連 世界株式戦略ファンド (予想分配金提示型)	9,983円
脱炭素関連 世界株式戦略ファンド (予想分配金提示型)	9,983円
MSIMグローバル株式コンセントレイト・ファンド (SMA専用)	9,979円
世界スタートアップ&イノベーション株式ファンド	9,972円
国内株式絶対収益追求型ファンド	9,972円
NWQフレキシブル・インカムファンド 為替ヘッジあり (年1回決算型)	9,970円
NWQフレキシブル・インカムファンド 為替ヘッジなし (毎月決算型)	9,970円
NWQフレキシブル・インカムファンド 為替ヘッジなし (年1回決算型)	9,970円
PIMCO 米国ハイイールド債券 通貨選択型ファンド (トルコ・リラコース)	9,963円
PIMCO 米国ハイイールド債券 通貨選択型ファンド (メキシコ・ペソコース)	9,963円
次世代通信関連 世界株式戦略ファンド	9,962円
債券総合型ファンド (為替ヘッジあり) (年2回決算型)	9,961円
債券総合型ファンド (為替ヘッジなし) (年2回決算型)	9,961円
バンクローン・オープン (豪ドルコース) (SMA専用)	9,961円
バンクローン・オープン (円コース) (SMA専用)	9,961円
バンクローン・オープン (米ドルコース) (SMA専用)	9,961円
ブルーベイ クレジットLSファンド (SMA専用)	9,957円
債券コア・セクション	9,956円
債券コア戦略ファンド	9,953円
国内株式SMTBセクション (SMA専用)	9,953円
外国債券SMTBセクション (SMA専用)	9,952円
オーストラリアREIT・リサーチ・オープン (毎月決算型)	9,951円
外国株式SMTBセクション (SMA専用)	9,951円
米国地方債ファンド 為替ヘッジあり (毎月決算型)	9,950円
米国地方債ファンド 為替ヘッジなし (毎月決算型)	9,950円
次世代通信関連 アジア株式戦略ファンド	4,989円
NWQフレキシブル・インカムファンド 為替ヘッジあり (毎月決算型)	4,985円
米国地方債ファンド 為替ヘッジなし (年2回決算型)	1,990円
米国地方債ファンド 為替ヘッジあり (年2回決算型)	1,990円
オーストラリアREIT・リサーチ・オープン (年2回決算型)	1,990円
PIMCO 世界不動産関連債券ファンド (為替ヘッジあり) (年2回決算型)	997円
PIMCO 世界不動産関連債券ファンド (為替ヘッジなし) (毎月決算型)	997円
PIMCO 世界不動産関連債券ファンド (為替ヘッジあり) (毎月決算型)	997円
PIMCO 世界不動産関連債券ファンド (為替ヘッジなし) (年2回決算型)	997円

お知らせ

当ファンドの運用実態を踏まえ、デリバティブ取引の利用目的を明確化するため、投資信託約款に所要の変更を行いました。

(変更日：2023年7月8日)